

平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年2月8日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 セック

コード番号 3741 URL <http://www.sec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 秋山 逸志

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 中川 美和子

TEL 03-5458-7727

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	2,071	11.9	49	38.8	102	17.2	57	25.0
21年3月期第3四半期	1,850	—	35	—	87	—	45	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	22.38	—
21年3月期第3四半期	17.90	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
22年3月期第3四半期	4,069	—	3,457	—	85.0	1,350.74
21年3月期	4,103	—	3,438	—	83.8	1,343.39

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 3,457百万円 21年3月期 3,438百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,820	5.7	100	10.1	180	△1.6	110	2.7	42.97

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 2,560,000株 21年3月期 2,560,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 176株 21年3月期 176株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 22年3月期第3四半期 2,559,824株 21年3月期第3四半期 2,559,827株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における我が国情報サービス業の業況は、経済産業省「特定サービス産業動態統計」によると、平成21年4月以降の月別売上高は5月を除き11月まで6ヶ月連続で前年同期比減少となっており、IT需要は低迷しております。加えて当社事業領域では、お客様からの価格引下げ要請が一層強まり、さらに競争入札となるケースの増加により受注の見通しを立てにくくなるなど、事業環境は第2四半期会計期間に引き続き厳しい状況が続きました。

こうした中、当社は潤沢な商談の確保に努めるとともに経費削減に取り組んで参りました。この結果、当第3四半期累計期間の業績は、前年同期比で増収増益となりました。

ビジネスフィールド（以下、ビジネスフィールドを「BF」と省略）別には、モバイルネットワークBFは、通信事業者向けのネットワーク管理の技術アプリケーションが堅調で、売上高は174百万円（前年同期比22.6%増）となりました。ワイヤレスBFは、端末ベンダーの開発計画がほぼ予定どおりに推移したことに加え、オープンプラットフォームのエンベデッドソフトウェアが継続し、売上高は855百万円（前年同期比27.7%増）となりました。インターネットBFは、不況の影響で開発計画の縮小や延期などにより、売上高は352百万円（前年同期比24.7%減）となりました。社会基盤システムBFは、防衛分野などの大型技術アプリケーションに環境エネルギー分野の案件が加わり、売上高は430百万円（前年同期比50.0%増）となりました。宇宙先端システムBFは、開発計画が予定どおりに推移し、売上高は216百万円（前年同期比1.5%減）となりました。また、ソリューションビジネスは、販売が予定を下回り、売上高は41百万円（前年同期比34.3%減）となりました。この結果、全社売上高に占める割合は、社会基盤システムBF、ワイヤレスBF、モバイルネットワークBFが増加し、その他のBFが減少しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高2,071百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益49百万円（前年同期比38.8%増）、経常利益102百万円（前年同期比17.2%増）、当期純利益57百万円（前年同期比25.0%増）となりました。

ビジネスフィールド（BF）別売上高

ビジネスフィールド	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
モバイルネットワーク	141,918	7.7	174,040	8.4
ワイヤレス	669,749	36.2	855,168	41.3
インターネット	468,486	25.3	352,884	17.0
社会基盤システム	287,180	15.5	430,664	20.8
宇宙先端システム	219,635	11.9	216,411	10.5
ソリューション	63,701	3.4	41,879	2.0
計	1,850,672	100.0	2,071,049	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末の総資産は、前事業年度末に比べ34百万円減少し、4,069百万円となりました。流動資産は、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金の減少により20百万円の減少となりました。固定資産は、早期償還による長期預金の減少、投資有価証券の増加、減価償却などの結果、14百万円の減少となりました。

負債は、前事業年度末に比べ53百万円減少し、611百万円となりました。これは主に、賞与引当金の減少、未払法人税等の減少などにより流動負債が56百万円減少したことによるものであります。

純資産は、当期純利益による増加、配当金支払いによる減少などの結果、前事業年度末に比べ18百万円増加し、3,457百万円となりました。自己資本比率は前事業年度の83.8%から85.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比べ296百万円増加して、期末残高は1,913百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は286百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益101百万円及び売上債権の減少362百万円による増加、法人税等の支払155百万円による減少の結果であります。前年同期と比較して352百万円の収入増となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間において投資活動の結果支出した資金は34百万円となりました。これは主に、長期預金の早期償還300百万円による増加、長期預金の預入による支出200百万円、投資有価証券取得による支出104百万円及び無形固定資産の取得による支出25百万円による減少の結果であります。前年同期と比較して53百万円の支出減となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間において財務活動の結果得られた資金は46百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増加額98百万円、配当金支払いによる支出51百万円によるものであります。前年同期は5百万円の支出でした。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第3四半期会計期間における業績は概ね計画どおりに推移しており、通期の業績予想につきましては、平成21年11月11日の平成22年3月期第2四半期決算短信（非連結）にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

4. その他

（1）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

第1四半期会計期間より、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を適用しております。第1四半期会計期間以降に着手した契約から、当第3四半期会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められるプロジェクトについては進行基準（進捗率の見積りは原価比例法）を、その他のプロジェクトについては完成基準を適用しております。

なお、受注製作のソフトウェア（ソフトウェアの請負契約）に係る収益の計上基準については、従来より、進行基準を適用しているため、上記会計基準及び適用指針の適用に伴う影響はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,913,773	1,617,202
受取手形及び売掛金	736,307	1,087,114
その他	161,110	127,145
流動資産合計	2,811,191	2,831,462
固定資産		
有形固定資産	35,263	44,068
無形固定資産	95,195	115,260
投資その他の資産		
長期預金	500,000	600,000
その他	627,390	512,840
投資その他の資産合計	1,127,390	1,112,840
固定資産合計	1,257,849	1,272,169
資産合計	4,069,040	4,103,631
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	65,878	42,090
短期借入金	134,000	36,000
未払法人税等	—	106,933
賞与引当金	89,000	184,000
その他	165,884	142,690
流動負債合計	454,762	511,714
固定負債		
役員退職慰労引当金	118,169	112,166
退職給付引当金	38,463	40,896
固定負債合計	156,632	153,062
負債合計	611,394	664,777
純資産の部		
株主資本		
資本金	477,300	477,300
資本剰余金	587,341	587,341
利益剰余金	2,393,723	2,387,621
自己株式	△218	△218
株主資本合計	3,458,146	3,452,044
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△501	△13,190
評価・換算差額等合計	△501	△13,190
純資産合計	3,457,645	3,438,853
負債純資産合計	4,069,040	4,103,631

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	1,850,672	2,071,049
売上原価	1,355,873	1,587,049
売上総利益	494,798	483,999
販売費及び一般管理費	459,140	434,521
営業利益	35,657	49,477
営業外収益		
受取利息	8,481	6,697
受取配当金	427	329
補助金収入	38,554	41,607
その他	11,069	8,741
営業外収益合計	58,533	57,375
営業外費用		
支払利息	799	622
為替差損	3,429	2,202
不動産賃貸費用	2,156	1,135
営業外費用合計	6,385	3,960
経常利益	87,805	102,893
特別損失		
固定資産除却損	42	940
特別損失合計	42	940
税引前四半期純利益	87,763	101,953
法人税、住民税及び事業税	13,448	2,835
法人税等調整額	28,483	41,819
法人税等合計	41,932	44,654
四半期純利益	45,830	57,298

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	768,396	740,905
売上原価	554,028	591,410
売上総利益	214,367	149,494
販売費及び一般管理費	126,121	131,972
営業利益	88,246	17,522
営業外収益		
受取利息	2,610	2,221
受取配当金	223	173
補助金収入	12,840	13,715
その他	4,394	3,459
営業外収益合計	20,068	19,570
営業外費用		
支払利息	208	196
為替差損	4,770	—
不動産賃貸費用	—	272
その他	645	—
営業外費用合計	5,624	468
経常利益	102,689	36,624
特別損失		
固定資産除却損	—	940
特別損失合計	—	940
税引前四半期純利益	102,689	35,683
法人税、住民税及び事業税	8,871	△16,177
法人税等調整額	34,152	32,484
法人税等合計	43,023	16,306
四半期純利益	59,665	19,376

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	87,763	101,953
減価償却費	67,909	55,241
固定資産除却損	42	940
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△59,000	△95,000
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,001	6,003
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△2,569	△2,433
受取利息及び受取配当金	△8,909	△7,026
支払利息	799	622
売上債権の増減額 (△は増加)	△261,028	362,920
仕入債務の増減額 (△は減少)	△17,305	23,788
未払金の増減額 (△は減少)	△3,839	△3,756
未払消費税等の増減額 (△は減少)	10,253	△3,980
その他	67,566	△2,236
小計	△116,316	437,035
利息及び配当金の受取額	47,928	6,096
利息の支払額	△860	△702
法人税等の支払額	△6,467	△155,547
法人税等の還付額	10,097	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△65,617	286,881
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	300,000
定期預金の預入による支出	—	△200,000
有形固定資産の取得による支出	△9,908	△4,581
無形固定資産の取得による支出	△62,351	△25,654
投資有価証券の取得による支出	△4,548	△104,593
差入保証金の差入による支出	△11,047	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△87,855	△34,829
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	210,000	250,000
短期借入金の返済による支出	△164,000	△152,000
自己株式の取得による支出	△48	—
配当金の支払額	△51,152	△51,279
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,200	46,720
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,048	△2,202
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△163,723	296,570
現金及び現金同等物の期首残高	1,699,990	1,617,202
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,536,267	1,913,773

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当第3四半期累計期間の生産実績を事業の部門別に示すと次のとおりであります。

区分	ビジネスフィールド	金額（千円）	前年同四半期比（％）
技術サービス	モバイルネットワーク	114,834	130.3
	ワイヤレス	666,608	138.1
	インターネット	245,447	73.9
	社会基盤システム	337,412	164.6
	宇宙先端システム	152,309	111.6
	ソリューション	70,438	63.3
	合計	1,587,049	117.0

- (注) 1. 金額は製造原価によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第3四半期累計期間の受注状況を事業の部門別に示すと次のとおりであります。

区分	ビジネスフィールド	受注高（千円）	前年同四半期比（％）	受注残高（千円）	前年同四半期比（％）
技術サービス	モバイルネットワーク	149,138	106.4	51,764	113.2
	ワイヤレス	829,750	100.1	153,544	82.4
	インターネット	369,334	74.5	90,435	71.6
	社会基盤システム	434,625	133.6	112,947	169.2
	宇宙先端システム	267,335	103.0	70,185	96.6
	ソリューション	81,356	152.7	43,808	751.9
	合計	2,131,541	101.3	522,686	103.8

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績を事業の部門別に示すと次のとおりであります。

区分	ビジネスフィールド	金額 (千円)	前年同四半期比 (%)
技術サービス	モバイルネットワーク	174,040	122.6
	ワイヤレス	855,168	127.7
	インターネット	352,884	75.3
	社会基盤システム	430,664	150.0
	宇宙先端システム	216,411	98.5
	ソリューション	41,879	65.7
	合計	2,071,049	111.9

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前第3四半期累計期間及び当第3四半期累計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社	526,718	28.5	306,001	14.8
ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社	—	—	268,731	13.0
KDDI株式会社	—	—	247,386	11.9

(注) 前第3四半期累計期間のソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社及びKDDI株式会社につきましては当該割合が100分の10未満のため記載を省略しております。